


平面図の耐力壁の表現（記号）を変更・割り当てる方法

文書管理番号：1184-01

Q. 質問


平面図に表示される筋違の記号を変更したい。
平面図に筋違以外の耐力壁も表示したい。

A. 回答



平面図に表示される筋違の表現や耐力壁の種類は、 (プラン図)の「1/100 平面図」または「1/50 平面図」の画面表示で、「耐力壁設定」から設定できます。

ここでは、「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」の表現の変更と、「構造用合板(その他)」を表示する方法を説明します。

【注意】

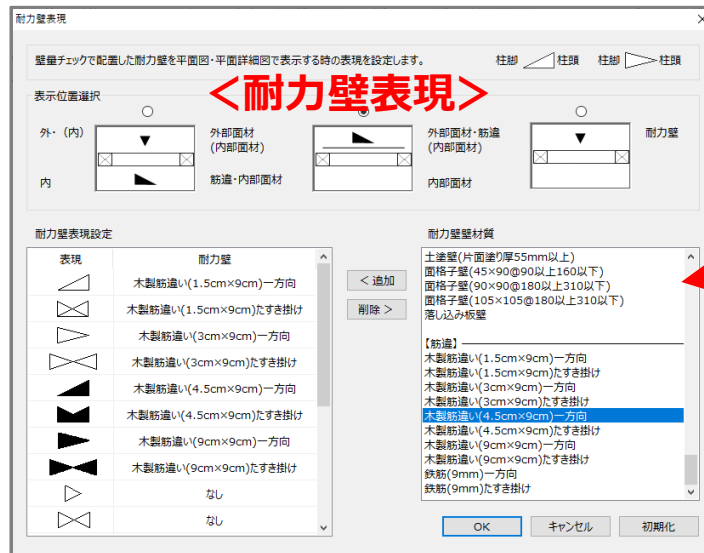
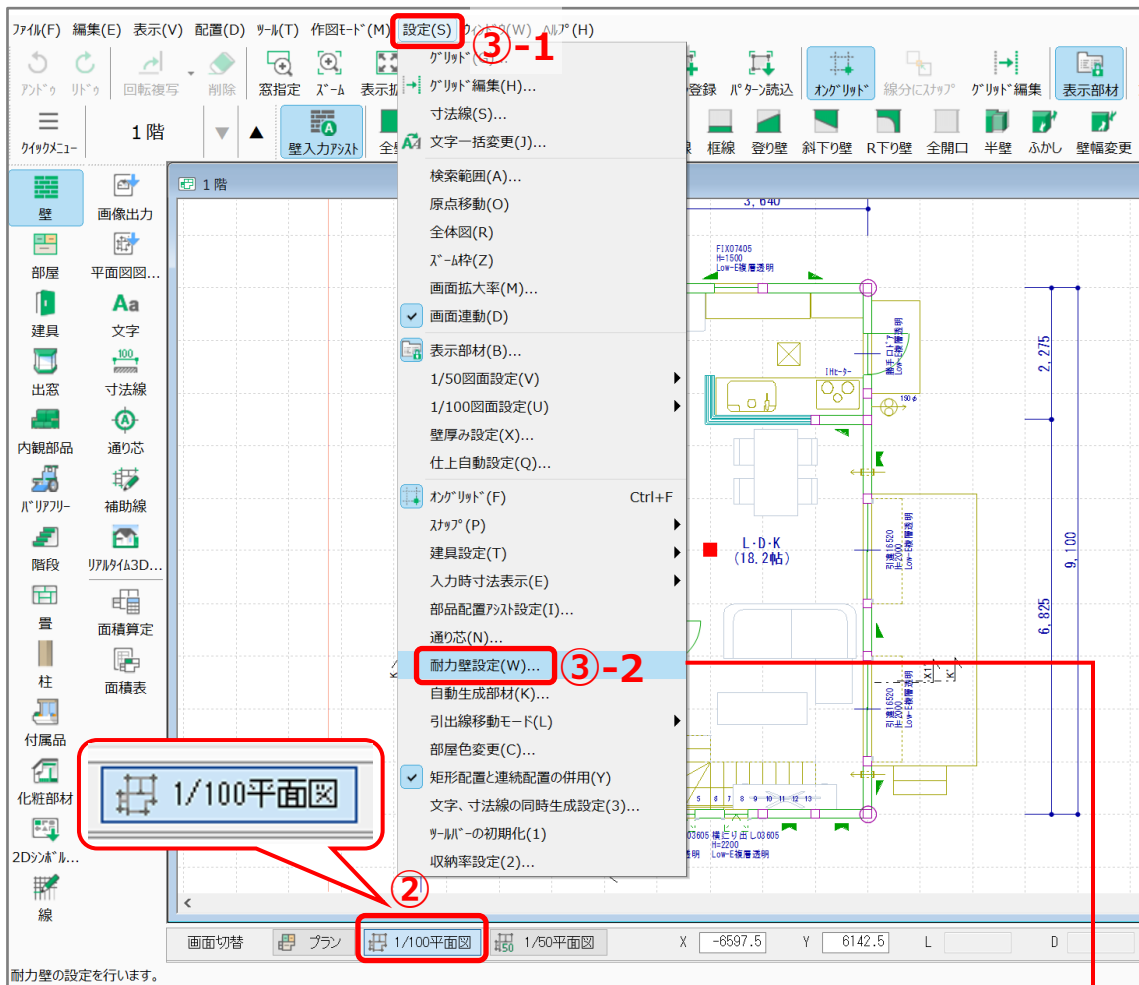
 (壁量チェック)で配置した耐力壁が反映しますので、あらかじめ壁量チェックで耐力壁を配置してください。

操作手順

- 耐力壁設定を開く
 - ①  (クイックメニュー)またはメインメニューから  (プラン図)を開く
 - ② プラン図左下の画面切替で、「1/100 平面図」または、「1/50 平面図」をクリック
 - * 画面表示が切り替わります。
 - * 「1/100 平面図」、「1/50 平面図」で耐力壁設定は共通です。
 - * ここでは「1/100 平面図」をクリックします。

③ 「設定」⇒「耐力壁設定」をクリック

* 耐力壁表現の画面が表示されます。



【注意】

「耐力壁設定」は、画面表示が「1/100 平面図」「1/50 平面図」で選択できます。
画面表示が「プラン」の場合は、グレー化して選択できません。

● 表現（記号）の変更方法

耐力壁表現の初期設定では、「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」に「▲」の表現が割り当てられています。

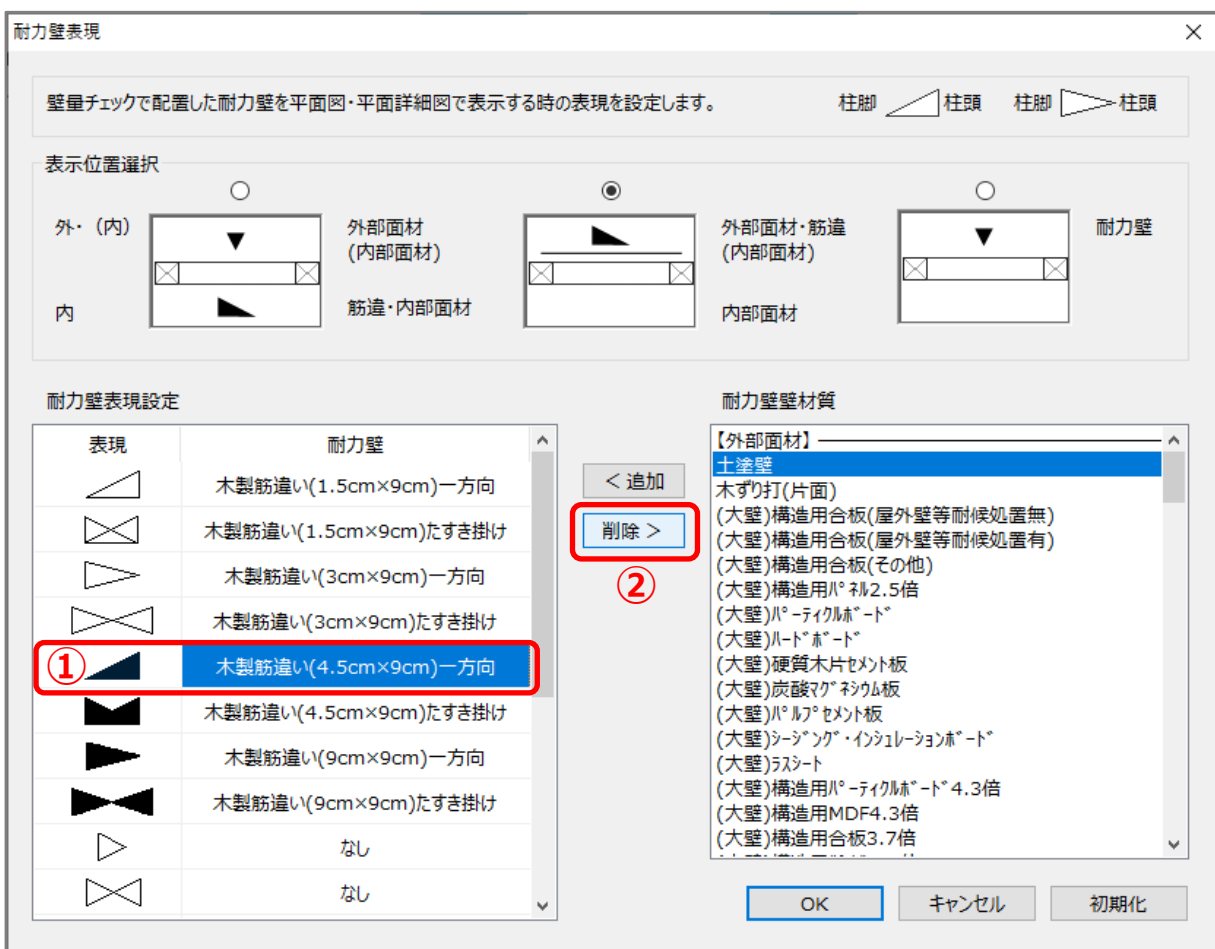
ここでは、「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」の表現を「▲」から「▶」へ変更します。

① 耐力壁表現設定の表現が「▲」に設定されている「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」をクリック

* 「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」が青く選択されます。

② 「削除>」をクリック

* 耐力壁表現設定で、「▲」の耐力壁の欄が「なし」になります。



③ 耐力壁表現設定の欄を下にスクロールし、表現が「▶」のものをクリック

* 「▶」の耐力壁の欄が青く選択されます。

④ 耐力壁壁材質から「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」をクリックし「<追加」をクリック

* 「▶」の耐力壁の欄に「木製筋違い(4.5cm×9cm)一方向」が設定されます。



⑤ 「OK」をクリック

【注意】

既に表現に設定されている耐力壁を削除せずに別の表現に追加しようとした場合は、「既に追加されています」とメッセージが表示されます。

必ず表現の設定を「削除」してから別の表現を追加してください。

* 表示されるメッセージの耐力壁の名称は、選択している耐力壁によって異なります。



● 耐力壁の表示方法

耐力壁表現の初期設定では、表現に筋違以外の耐力壁は設定されていません。

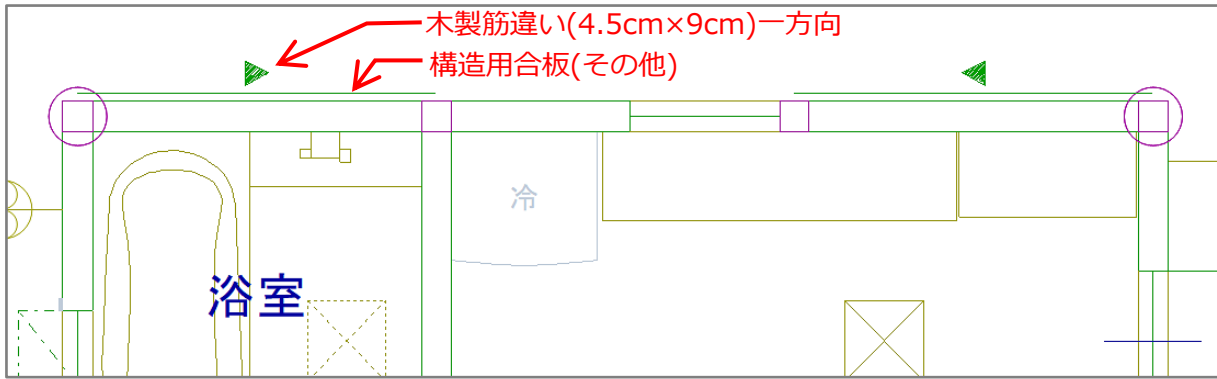
筋違以外の耐力壁を表示する場合は、耐力壁表現への追加が必要です。

ここでは、耐力壁表現で、「構造用合板(その他)」を「—」で表示する設定を行います。

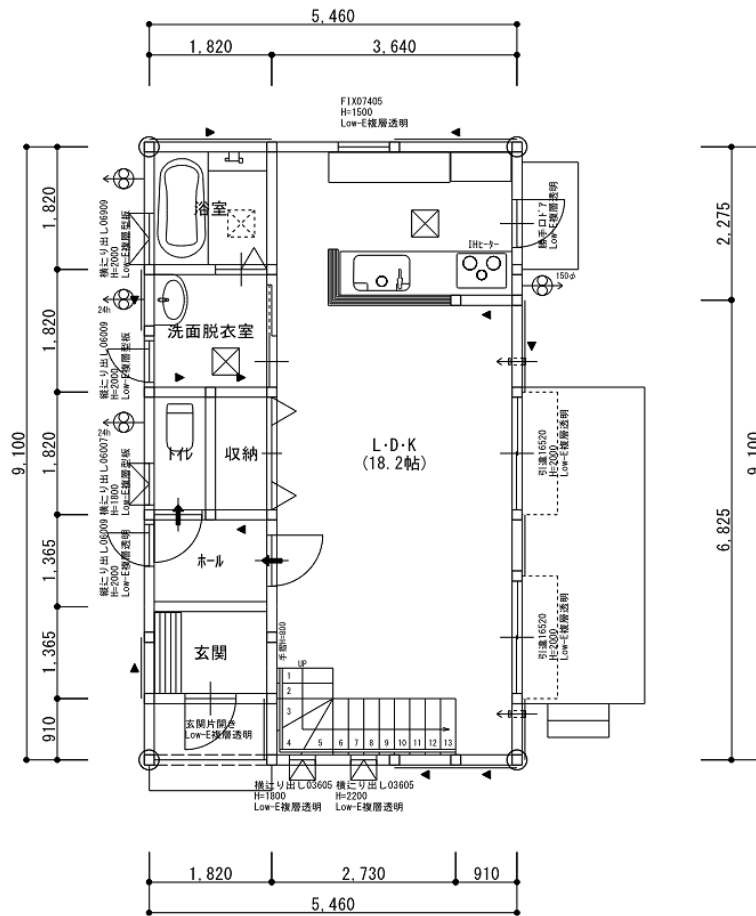
- ① 耐力壁表現設定の欄を下にスクロールし、表現が「—」のものをクリック
 - * 「—」の耐力壁の欄が青く選択されます。
- ② 耐力壁壁材質から「構造用合板(その他)」をクリックし「<追加」をクリック
 - * 「—」の耐力壁の欄に、「構造用合板(その他)」が設定されます。
- ③ 「OK」をクリック



● 平面図で確認



* 1/100 平面図の画面表示です。



1階平面図 S=1/100

* 図面出力結果にも表示されます。

【注意】

「耐力壁設定」で設定を行っても、表示部材で耐力壁の設定が OFF になっていると、表示されません。表示部材の切り替えについては、こちらをご覧ください。

[\[1183\] 平面詳細図で筋違いの表示・非表示を切り替える方法](#)